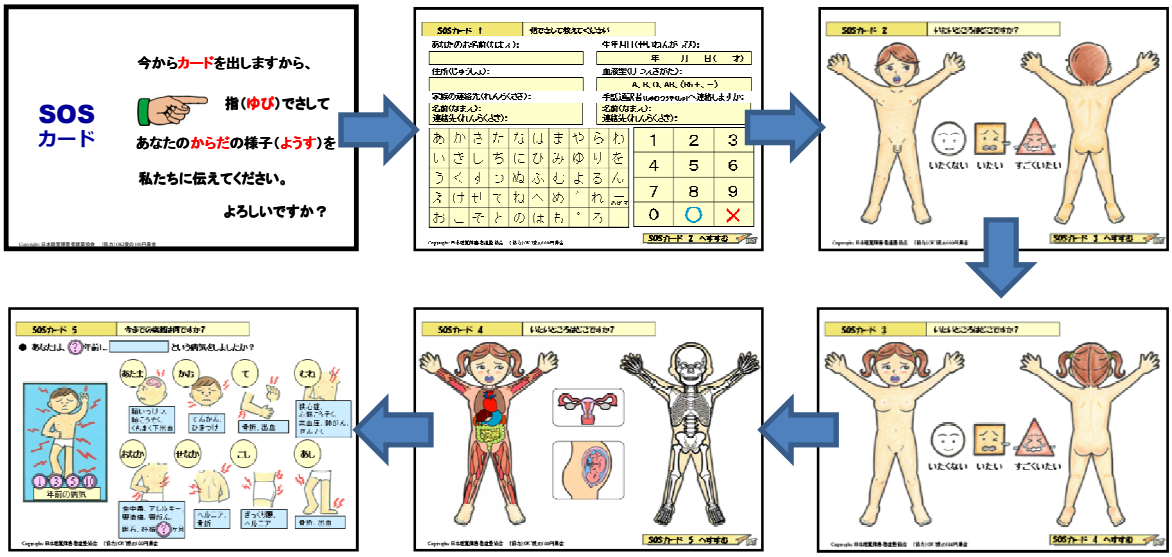
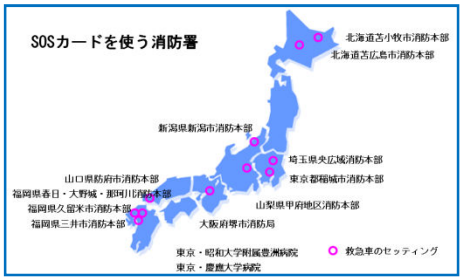
SOSカードのご紹介

- ＳＯＳカードとは：　外国人や発話困難者・聴覚障害者の方々が、楽にコミュニケーションができるためのツールです。
- 置くと良い場所：公共の場所として、救急病院、消防本部、役所・出張所、図書館、公園、動物園、水族館，テニス場，温水プールなど。
- 使い方：緊急時に、外国人や発話困難者・聴覚障害者と、周りの人たちと、ＳＯＳカードに描かれた、図や絵を、メニューの要領で、指し示して、意思疎通を図ります。
- 現在、日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語の5カ国語の対応があります。



- ＳＯＳカードは，既に次のような場所で使われています



北海道苫小牧市消防本部
北海道苫広島市消防本部
新潟県新潟市消防本部
埼玉県央広域消防本部
東京・慶應大学病院
東京・昭和大学附属豊洲病院
東京都稲城市消防本部
山梨県甲府地区消防本部
山梨県峡南消防本部
大阪府堺市消防局
神戸空港ターミナル
山口県防府市消防本部
（社）東京都聴覚障害者連盟
東京都の各区市役所・小学校・中学校など

福岡市立急患診療センター
原土井病院（福岡市）
済生会福岡総合病院（福岡市）
久留米大学病院
福岡市消防局
春日・那珂川・大野城消防本部
久留米広域消防本部
三井消防署（小郡市）
福岡市医師会
北九州市消防局
原鶴温泉ホテルパーレンス小野屋（朝倉市）
神戸市消防局
阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター

救急士と対応中のSOSカード

首掛けのSOSカードです。
いつでも、どこでも使える！！

このＳＯＳカードに関する
問合せ先：

日本聴覚障害者建築協会
SOSカード制作委員会
鈴木道夫

〒166−0001
東京都杉並区阿佐谷北3−39−17
FAX: 03-3339-7707
Eメール：
mmm_szk7117@yahoo.co.jp

2010.02.08作成